

水げん通信

サンズ [SONS: Sources of New Streams]

水かおる早良区

“心地よい時間”の流れるまちづくり

第13号 2010年 夏号

玉井てるひろ

〒814-0171 福岡市早良区野芥 3-26-7

TEL.092-405-3000 FAX.092-405-3001

E-mail: ttamai@ray.ocn.ne.jp

URL: http://www.heartfultime.com

発行者: 福岡市議会議員 玉井輝大

福岡市議会議員 玉井輝大

でまいるたいと思っております。
よろしくお願ひいたします。

政権交代にかけた皆さまの思
いを問い直し、簡素で持続性の
ある社会づくりに向けて、励ん
でまいります。

政権交代一年足らずで、更新
内閣が発足しました。

市報



●「拡大から集約」の都市づくり

今年、「都市づくり」の質問を準備しています。仙台市が「まちづくり路線の転換」に動き始めています。

仙台市の奥山恵美子市長は1日の定例会見で、都市計画道路網を見直し、70区間68.5キロを廃止することを盛り込んだ「新たな幹線道路網案」を発表した。人口減少や少子高齢化の進展などを踏まえ、まちづくりの路線を「拡大」から「集約」に転換する。見直し案によると、現行の総延長500キロのうち、整備分を除いた168区間143.5キロを検討。公共交通機関との接続や渋滞緩和の効果、交通量の見直しなどを総合的に評価し、継続か廃止を判断した。また、地下鉄東西線の開業を見据え、過度に車に依存しない交通体系を構築することを柱とした「せんだい都市交通プラン案」を提示。今後10年間で、地下鉄への乗り継ぎを考慮したバス路線の再編やIC乗車券の導入、仙台駅前広場の機能強化などを進めていく。(産経ニュース2010.6.2より)

福岡市でも、今年に入り、都市計画道路の見直しを発表しています。それは、「長期間そのままになっている31区間16.2キロについて、整備取りやめを含む見直し対象とする」。(西日本新聞2010.3.5より)とのことでした。仙台市の「拡大から集約に転換」のように、もっと根本的な都市のあり方からの見直しではないようです。

まちづくりの路線を「拡大」から「集約」に転換は、人口減社会が目の前にある今、都市計画の大きな見直しの方向です。都市計画道路見直しは、土地利用計画とともに見直さなければなりません。

昨年アメリカ視察で、「環境重視の都市づくり」の観点から、日本のコンパクトな都市に学びたいと何方所かで聞かれました。用途地域の配置とともに道路計画を考える。単に中心に何でもあり、まわりから、車や交

通機関を使って中心に集まる計画ではない。リサイクルを前提とした、他の生(いのち)との住まい方、子ども達の学び方と遊び方、仕事のし方と内容など、これからのライフスタイルによって、用途地域の配置、道路計画は見直されねばならないと思います。

増え続ける福岡のマイカー依存率(H17年42.2%)。長期的視点に立って利用しやすい公共交通でほとんどの市域をカバーする。そのことによって都市としての経済的な競争力を高める。低床式市内電車を導入した動機を富山市長は「雇用を増やすために電車を導入した」と語られました。

富山、クリティバ、ソウル、サンフランシスコ、参考にすべき未来志向の都市は多い。それらを学び、骨格となる公共交通の運営まで含めた手段・路線の長期的に動かない計画を、土地利用計画とともに新しい都市ビジョンの下に、決定すべきだと考えています。

● 市政相談タイム

市政のことでお困りのことや、ご意見をお持ちのことはありませんか？

下記の時間と場所で、予約なしでご相談を承っています。どんなことでも、何人でも玉井と話しにお越しく下さい。

■時間 16:00~17:00
【予約なしでも構いません】

■場所 ○月・水曜日
民主・市民クラブ議員控室
(福岡市議会議会棟11階)
TEL.092-711-4736

○火・木・金曜日
玉井てるひろ事務所
(早良区野芥3-26-7)
TEL.092-405-3000



● 玉井プロフィール

1951年生まれ
1967年 附属福岡中学校 卒業
1970年 福岡県立修猷館高校 卒業
1975年 京都大学工学部建築学科 卒業
1977年 京都大学工学部建築学修士課程 修了
1977年 福岡市役所勤務(1989年まで)
1978年 福岡県庁舎の保存再生を進める会代表(1981年まで)
1988年 アメリカ、プリンストン大学修士課程 修了
1989年 アメリカ、ニューヨーク米国人勤務
1992年 ケニア共和国、国立ジョモケニヤッタ農工大学講師(1993年まで)
1994年 九州大学 非常勤講師(1995年3月まで)
1994年 都市計画コンサルタント会社 設立(現在まで)
1994年 博多まちづくり学校 事務局長(1996年まで)
2000年 佐賀大学 客員教授(2001年3月まで)
2003年 コンビニエンスストア 経営開始(現在まで)
2007年 福岡市議会 初当選(現在まで)
資格:一級建築士、建築主事資格、福岡県まちづくりアドバイザー

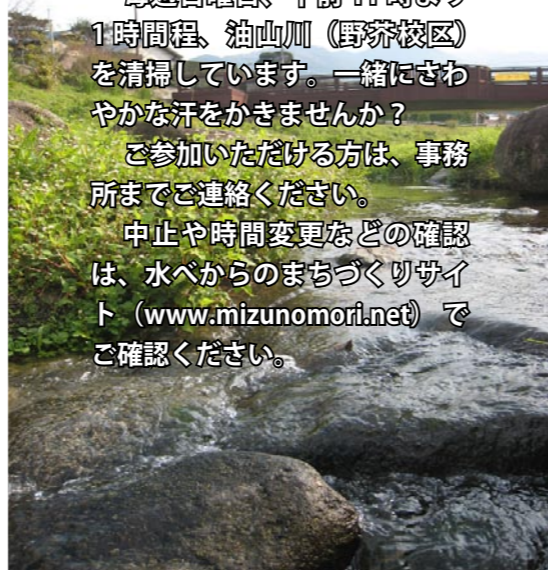


● 水べ清掃のお知らせ

毎週日曜日、午前11時より1時間程、油山川(野芥校区)を清掃しています。一緒にさわやかな汗をかきませんか？

ご参加いただける方は、事務所までご連絡ください。

中止や時間変更などの確認は、水べからのまちづくりサイト(www.mizunomori.net)でご確認ください。



● これまで6回の議会質問をしました。



平成19年6月22日 [一般質問]
財政健全化を進めるために、市民が一目で比較対照できるグラフ化、電子化、効果の指標化を提案。



平成21年3月5日 [補足質疑]
①地域拠点を連携し、市博物館により地域資源の収集展示を提案。②市未有活用地を市民の手で一定期間限りの活用を提案。③「水べ環境基本計画」を策定し、都心で水べ環境整備推進を提案。



平成20年3月18日 [総会質疑]



①会計の機動性について。②経営資源として情報をとらえた情報化推進について。③福岡市(組織・職員)の元気について質問。

これまでの議会質問



平成20年9月17日 [一般質問]



農林業、歴史環境、田園環境、3つの比較優位を生かし、持続性のあるまちづくり(田楽まづくり)を提案。



平成21年10月8日 [総会質疑]

予算額と事業実績を結びつけた経済振興を提案。



平成22年3月8日 [総会質疑]

①野芥周辺のまちづくり。②環境を重視した森林づくり。③経済データを充実させ、局を越えて経済競争づくり。④特色のある港づくりについて質問。



◎今後の質問テーマ

「都市づくり」について準備しています。



● これまでのカッパ塾と今後の予定

カッパ塾は、平成21年4月29日の発足会を皮切りに、これまで例会を4回開催してきましたので、報告致します。



○発足会 [平成21年4月29日]

記念講演「日本の近代における九州・筑紫」
講師: 上田 篤 氏 (建築家・元大阪大学教授)



○第1回例会 [平成21年6月25日]

テーマ「早良の歴史あれこれ」
講師: 秀村選三 氏 (九州大学名誉教授)

○第2回例会 [平成21年8月20日]

テーマ「カッパ学① 室見川カッパ王国について」
講師: 田中恵山 氏 (室見川カッパ王国事務局長)



○第3回例会 [平成21年10月27日]

テーマ「早良の農業と政治を考える」
講師: 宮本昭男 氏 (ふるさと早良会事務局長)
林 道生 氏 (ふるさと早良会会員)



○第4回例会 [平成21年12月1日]

テーマ「創造的昔帰り」
講師: 杉万俊夫 氏 (京都大学大学院教授)



◎今後のカッパ塾について

この夏に、例会を再開します。
内容が決まり次第ご案内いたします。



● 市政報告会のお知らせ

次の日時と場所で市政報告会をおこないます。市政のこと、地域のことなどご意見ありませんか？お近くの方はお気軽にご参加下さい。

飯原公民館
7月17日(土) 13:30~14:30

田村公民館
7月24日(土) 13:30~14:30

有住公民館
8月7日(土) 13:30~14:30



田隈公民館
8月28日(土) 13:30~14:30

賀茂公民館
9月4日(土) 13:30~14:30

野芥公民館
9月18日(土) 13:30~14:30

熊本公民館 [入部校区]
10月2日(土) 13:30~14:30